

平成30年4月13日
システム制御系入試担当
天谷賢治

平成30年度大学院入学試験の実施について

平成30年夏期実施選抜試験（平成30年9月入学及び平成31年4月入学）より、システム制御系と機械系では、それぞれ別々に実施します。

システム制御系では、『A日程』口述試験、及び『B日程』筆答試験と口頭試問を実施します。

システム制御系では『B日程』筆答試験の試験科目は「**数学**」のみになります。なお、英語についてはこれまで通り、試験を実施せずに、本学の指定する外部英語テストのスコアをもって評価します。

【試験区分・実施内容等】

試験区分		試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験	募集要項の記載に準ずる	学士課程で身につけた学力、研究能力ならびに適性に関する試問を行います。	・A日程受験資格者は出願書類によって決定します。 ・A日程試験の可否は出願書類および口述試験の結果を総合的に評価し決定します。 ・A日程試験が不合格となった場合はB日程試験を受験できます。
B日程	筆答試験	募集要項の記載に準ずる	数学（120分） （応用数学一般「微分積分、線形代数、フーリエ/ラプラス変換、微分方程式など」から出題）	・B日程試験の可否は出願書類、筆答試験および口頭試問の結果を総合的に評価し決定します。
	口頭試問	募集要項の記載に準ずる	あらかじめ受験者が準備した資料を用いた発表に基づき、工学の基礎学力、研究能力ならびに適性に関する試問を行います。	

*口頭試問の発表内容等については次ページを参照してください。

B 日程口頭試問について

システム制御系の B 日程試験「口頭試問」ではあらかじめ志願者が準備した資料を用いた発表に基づき、工学の基礎学力、研究能力ならびに適性に関する試問を行います。以下の項目についてよく理解してください。

1. 志願者は現在行っている卒業研究の内容またはそれに準じたもの(それらを行っていない志願者については、これまで学士課程で身に付けた専門分野とその内容)についてあらかじめ志願者が準備した資料を用いて3分で発表してください。発表の後、諮問を行います。
2. わかりやすい発表となるよう、内容や資料などを事前に十分に準備してください。
3. 口頭試問で課されるの発表内容等の詳細はシステム制御系ホームページ (<http://educ.titech.ac.jp/sc/admissions/>) の入学案内に掲載するとともに受験票の送付とあわせて案内します。